

# 高砂市の先輩職員にインタビュー



まちづくり部 建築指導課  
原 奈津希

## ◇ある日の一日

- 8:00 出勤
- 8:30 現金出納
- 9:00 メールの確認
- 10:00 確認審査業務
- 12:00 昼食
- 13:00 完了検査
- 14:30 報告書の入力
- 16:00 審査業務
- 17:15 一日の業務内容整理
- 17:30 退庁
- 18:20 帰宅、夕食
- 19:30 お風呂
- 21:00 就寝

## ○高砂市の職員になったきっかけは？

「自らが生まれ育った高砂市のまちづくりをしたい」その一心です。学生時代に建築を学び、それをどこで活かすのかを考えたとき、ここ高砂市しかないと思い、市職員を希望しました。

## ○現在の仕事内容

確認申請の審査、中間・完了検査、長期優良住宅や低炭素建築物の審査、道路判定、民間審査機関の確認や検査報告書の入力業務を主に行っています。窓口対応では、市民様だけでなく業者様も来られますので、何度も来られる業者様に対しては顔と名前、会社名を覚え、引継ぎに時間がかからない様、心掛けています。

## ○仕事のやりがいや魅力

毎日、確認審査の業務があります。これは毎日高砂市のどこかで建物が建とうとしているということになります。高砂のまちづくりの一翼を担えていることが何よりの喜びです。

## ○嬉しかったこと、苦労したこと

私は子育てをしながら働いています。子どもの急な看護を要する状態になったときでも、仕事上カバーしてくれたり、子どもの様子を心配してくれたり、周りの理解が私を救ってくれています。これが子育てと仕事の両立を楽しめている要因の一つです。

## ○受験者へメッセージ

人は人、自分は自分です。私も子育てしながら受験し、合格しました。自分がやりたいことをしっかり見つけて、それに向かって真っ直ぐ進んでください。

